

## 「新しい前進」

会長 三品 優次



# TAKIKAWA ROTARY CLUB

本日は 第2902回 例会  
プログラム  
ジャズピアノ演奏  
No.2729 11月27日(木)

### 次週以降の予定

12月4日(木) 年次総会  
12月11日(木) 忘年会(夜間)  
12月18日(木) 半期を省みて

## 第2901回 例会報告

2014年 11月20日(木)

### 会長挨拶・報告



国際気候変動枠条約国会議が来月南米ペルーで開催されます。先に定めた京都議定書に消極的だった世界No.1のCO2排出国中国、No.2の米国が先のAPECで前向きな姿勢を打出して来ました。両国はともに新ルールを作り自国で産出するエネルギー戦略だと思えます。中国で開催されたAPEC期間中は、北京周辺の工場の操業を停止させ、通行車のナンバー規制を強化して維持した青空でしたが、APECの閉幕から4日後には以前の姿に戻り、空は終日白くよどんでいる様です。この厄介物のCO2を利用して、かつては石炭で采えた空知が今度はガスで再び元気を取り戻す可能性があります。1981年に夕張の清水沢で発生したガス突出事故で93名が犠牲になった原因のメタンガスをCO2を炭層の隙間に注入しガスを押し出し、CO2を地中に処分する一石二鳥の好循環のシステムが米国や中国で実働しています。ちなみに、清水沢地区には5億tの石炭が眠っていると言われています。この炭層から採取できる炭層メタンガスは約77億m<sup>3</sup>と計算されていて、この量は滝川の全世帯(約21,500)が使うエネルギーの375年分に相当します。又、三笠では室蘭工業大学が地下炭層に火を付けガスを取り出す実験を行っており、この方法はオーストラリアでも試みられています。この2つの方法で、ガスを採取し商業ベースに乗せるための研究資金を地方創生の関連法案を通した安倍政権で準備してほしいと思っています。

#### 会員情報

篠島会員は7月の滝川市政功労賞受賞に続き、11月9日北海道社会貢献賞を受賞されました。地域の保健福祉や学校保健の発展、又社会貢献の取り組みなどが認められ受賞されました。これからもお元気で活躍されることをお祈りいたします。

山崎会員の山崎石材工業㈱は、11月16日札幌テレビ放送の番組で放送されていました。北海道神宮のこま犬を始め多くの神社のこま犬の製作、そして定山溪温泉のカップ大王などを製作して素晴らしい歴史のある会社が滝川にあったことを思い知らされました。これからも5代目の活躍により社歴を積み重ねて行ってほしいと思います。

### 幹事報告



①既に、FAXでお知らせしておりますが、来月12月4日(木)第12回定例理事会・第4回クラブ協議会を開催いたします。委員長さんが出席出来ない場合は、代理出席をお願いいたします。都合上、どうしても欠席になる委員長さんは、幹事が事務局までご連絡ください。また、下期委員会活動計

画書の提出を依頼されている委員長さんは、今月28日までにご提出願います。

### 委員会報告

#### 親睦委員会 水原 勝之 委員長

12月11日(木)18時からベルコで忘年会を行います。ご夫人同伴でご出席をお願い致します。本日、18時からは「ほおずき」にて木曜フォーラムを行います。

### 伝達式



#### 三品 優次 会長

本日はロータリー財団プログラムのため多額の寄付をお寄せくださいました。神部洋史会員と奥様にロータリー財団管理委員会に代わって感謝の品をお渡ししたいと思います。惜しみないご支援心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

#### 財団大口寄付者認証

神部洋史会員・神部兎子様(奥様)



## 先週のプログラム

### 《ニコニコBOX委員会担当例会》

#### ーゲスト卓話ー



#### ニコニコBOX委員会 松岡 高志 委員長

本日は、ニコニコBOX委員会の担当例会でございます。斎藤 憲様、宮崎雄二郎様、小林照宣様の3名の方にお越しいただきました。NHK「マッサン」で話題のニッカのお話しをしていただきます。

### 「純国産ウヰスキーの誕生と 竹鶴政孝の紹介」



#### アサヒビール(株)北海道統括本部

営業企画部 斎藤 憲 様

説明を始めさせていただく前に、本日は大変貴重な機会を頂き誠にありがとうございます。つたない説明ではございますが、おつきあいの程よろしくお願い致します。本日は、ニッカウヰスキー創業者の竹鶴政孝

さんと妻のリタさんが追いかけて、そして叶えた夢「日本で本物のウイスキーをつくる」。その軌跡をご紹介します。

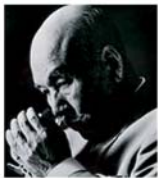
## 竹鶴政孝とリタ

～二人が描いた琥珀色の夢～



NIKKA WHISKY

### 日本のウイスキーの父



### 竹鶴政孝

「日本のより多くの人に  
本物のウイスキーを飲んでほしい」

その情熱を胸に単身スコットランドへ留学。  
帰国後、日本に初めてモルト蒸留所を完成させた。  
本物のウイスキーづくりに人生を賭け、  
日本で本物のウイスキーをつくり出したこの男こそ、  
ニッカウイスキーの創業者、竹鶴政孝である。

### 政孝を支え続けたスコットレディ



### 竹鶴リタ

「マサタカさんの夢は、  
日本で本物のウイスキーをつくること。  
私もその夢と共に生き、  
お手伝いしたいのです」  
竹鶴政孝が、スコットランド留学中に出会った運命の  
女性、ジーン・ロベルタ・カンパー・愛称、リタ。  
40年間、政孝の夢を共にし、日本人として、  
本物のウイスキーづくりに邁進する夫を支え続ける。

### 竹鶴政孝 スコットランドへ留学

「多くの日本人に本物のウイスキーを飲んでほしい」  
24歳で単身スコットランドへ  
何のツテも持たない中、持ち前の勤勉さと積極的な行動で、蒸留所  
での研修のチャンスをつかむ。  
本職スコットランドのウイスキーづくりを徹底的に学んだ。



### 結婚

「もしも...もしもあなたが望まれるのなら、わたしは日本に帰るのを  
断念してこの国に留まり、職を探してみようと考えています」  
竹鶴政孝



「マサタカさんは、  
大きな夢に生きていらっしゃる。  
その夢は日本で  
本物のウイスキーをつくること。  
私もその夢と共に生き、  
お手伝いしたいのです」  
リタ

### 鳥井信治郎氏との出逢い、専任時代

1923年 竹鶴政孝 専任洋酒店に入社  
1924年 山崎蒸留所が完成

工場をつくる場所は  
北海道が一歩進んでいます。

工場を皆さんに  
見てもらえないような商品は、  
これから大きくなりまへん。  
大阪から近いところに  
どうして建てたいのや、  
鳥井信治郎氏



<h4>ニッカウイスキー創業にあたって</h4> <p>加賀正太郎氏 妻 又田静子氏</p>	<h4>ニッカウイスキー創業</h4> <p>1934年 北海道余市に大日本製糖株式会社、発起人として 余市蒸留所を建設</p>
<h4>第一号ウイスキーの発売</h4> <p>1940年発売</p>	<h4>政孝の思い出</h4> <p>カーンタロウの生家 余市蒸留所内竹鶴邸</p>
<h4>政孝のリタへの思い</h4> <p>「妻のリタほど 日本人になりにかった 外国人も少ないと思う」</p>	<h4>余市蒸留所を見下ろせる美園の丘の墓地</h4> <p>IN LOVING MEMORY OF RITA TAKETSURU</p>

## ニコニコBOX

三品 優次会員  
当社がプレス空知に掲載されて！これからもニッカウイスキーを愛飲します。

篠島 弘会員  
北海道社会貢献賞を頂いて。

神部 洋史会員  
ロータリー財団にコツコツ寄付をしてメジャードナーの表彰を受けました。入会后33年間かかりました。

高山 訓正会員  
ゲストの小林様、本日はありがとうございました。

奥野 巧会員  
結婚祝いを頂いて！

近藤 正孝会員  
担当例会を無事終えて。

岡部 正幸会員  
担当例会を終えて。

松岡 高志会員  
アサヒビール北海道統括本部の皆様、本日は有難うございました。

会長／三品 優次  
幹事／深澤 和範  
編集／クラブ会報委員会

電子メール info@rotary.gr.jp  
ホームページ http://www.rotary.gr.jp/

例会日●毎週木曜日 PM0:30  
例会場●ホテルスエヒロ  
事務局●ホテルスエヒロ 7F

〒073-0032 滝川市明神町2丁目2-16  
TEL (0125) 22-3344  
FAX (0125) 24-2755



クラブ会報は再生紙を使用しています。